

# きがるにワーク

読み  
役立つ  
実践的  
実践的

## かほく ワークシート

河北新報の記事を題材に、学校や家庭で学ぶためのワークシートです。宮城県内の小中高校の教員や教員経験者が出題します。



東日本大震災の教訓を学ぶ研修の一環で、全国の教育系大学4校の学生らが17日、津波で被災した山元町の旧中浜小を訪問した。当時、児童らを避難誘導した元校長の体験を聞き、日常の備えや緊急時の判断の重要性への理解を深めた。

芸大、大阪教育大、福岡教育大の計16人が参加。2階天井近くまで浸水し、震災遺構として整備が進む校舎の外観を見学した。震災時の校長井上剛さんが学生らを案内。想定していた避難先ではなく屋上に児童ら約90人を避難させた際の状況を振り返った。井上さんは「津波の到達予測時間が早く、厳しい判断を迫られた」と話し、「子どもの命を守るために」

### 山元教員を目指す大学生訪問

# 旧中浜小の教訓胸に刻む

※「かほくワークシート」は「河北新報オンラインニュース」からダウンロードし、A4判に印刷できます。模範解答も載っています。

指示待ちでなく自分から周りを引っ張る意識を持つてほしい」と呼び掛けた。福岡教育大3年井上翔子さん(21)は「九州でも地震や豪雨災害が続いている。教員として何を大事にすべきか、改めて学ぶことができた」と話した。

(2020年2月24日河北新報朝刊)

仙台市では「故郷復興プロジェクト」として、市内の全小中学生が折った8万8000羽の折り鶴を仙台七夕に飾ります。私の学校ではその七夕飾りを再生した紙「仙臺七夕祈織」を6年生の卒業証書に使い、防災への思いを深めます。未来の子どもたちを育てる未来の先生たちも、新たな学びとして向き合ってほしいと考えています。

(日本新聞協会NIEアドバイザー・仙台市高砂小校長 中辻正樹)

### 問題

- ①旧中浜小を訪問したのはどこの大学の学生ですか?  
( )
- ②旧中浜小は東日本大震災でどのような被害を受けましたか?  
( )
- ③当時の校長の井上剛さんはどうやって児童を避難させましたか?  
( )
- ④井上さんは学生に何を呼び掛けましたか?  
( )

(小学校高学年以上／総合的な学習の時間)

出題者から

## 3月8日こども新聞かほくワークシート模範解答

① 旧中浜小を訪問したのは、どこの大学の学生ですか？

( 宮城教育大、東京学芸大、大阪教育大、福岡教育大 )

② 旧中浜小は東日本大震災の時に、どのような被害を受けましたか？

( 2階天井近くまで浸水した、校舎は使えなくなった )

③ 当時の校長である井上さんは、どのように児童を避難させましたか？

( 想定していた避難先ではなく、屋上に児童ら約90人を避難させた )

④ 井上さんは、どのようなことを学生に呼び掛けましたか？

( 子どもの命を守るため、指示待ちでなく自分から周りを引っ張る意識を持ってほしい )